

新光シラー・ケープ米欧株式戦略ファンド (リスク・コントロール付) 為替ヘッジありコース

追加型投信／海外／株式

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、主として米欧の株式を投資対象とする業種別上場投資信託証券に実質的に投資し、新光シラー・ケープ米欧株式戦略を活用して、トータル・リターンの向上を目指します。また、実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2022年3月24日～2023年3月23日

第9期	決算日：2023年3月23日	
第9期末 (2023年3月23日)	基準価額	15,553円
	純資産総額	160百万円
第9期	騰落率	△16.5%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

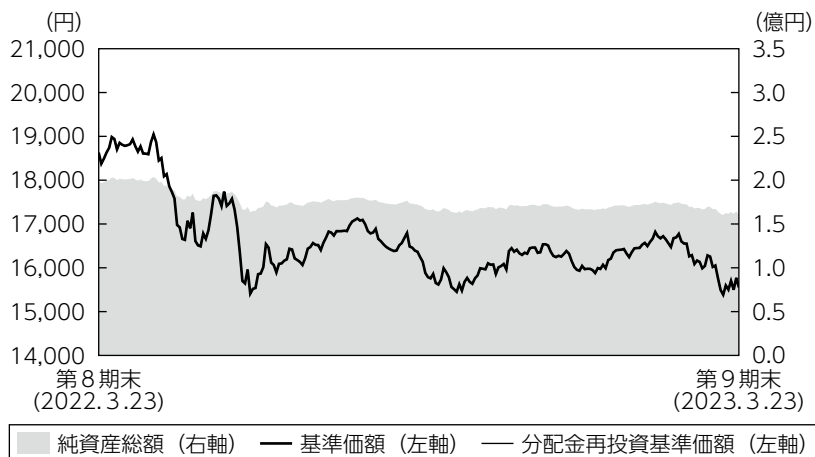
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第9期首：18,627円
 第9期末：15,553円
 (既払分配金0円)
 騰落率：△16.5%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

米国および欧州の株式を投資対象とする業種別ETFに投資を行う、新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）（以下「マザーファンド」）を、期を通じて高位に組み入れました。こうした運用の結果、米国の株式市場が下落したことから、基準価額は前期末に比べて下落しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第9期		項目の概要
	(2022年3月24日 ～2023年3月23日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	290円	1.749%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は16,607円です。
(投信会社)	(155)	(0.935)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(128)	(0.770)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(7)	(0.044)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	10	0.057	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(投資信託受益証券)	(10)	(0.057)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(投資信託受益証券)	(0)	(0.002)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	4	0.027	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.020)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(1)	(0.004)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	305	1.836	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

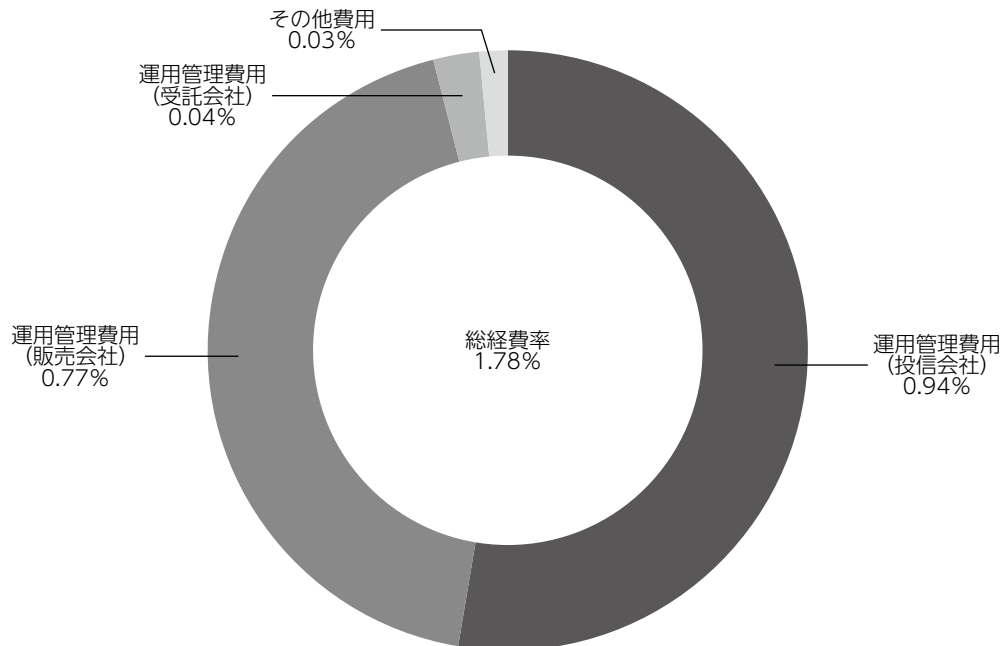
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.78%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

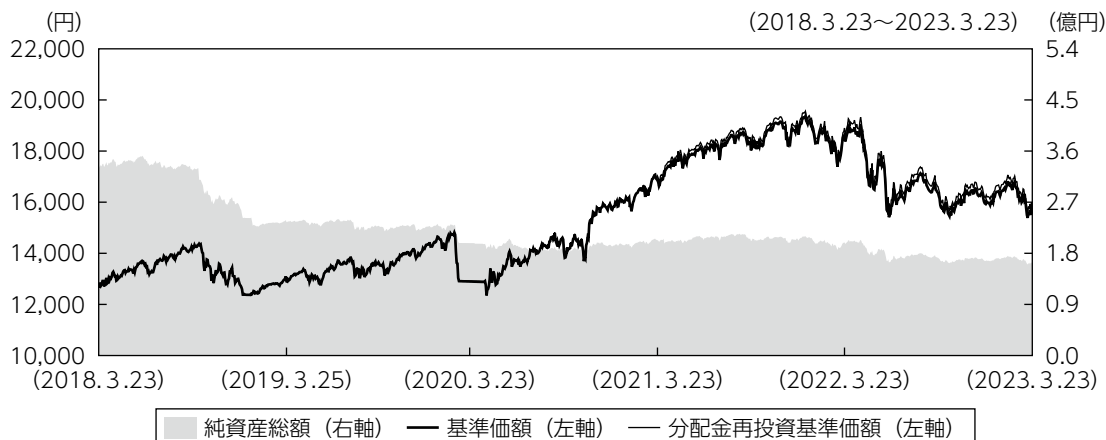
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) マザーファンドを通じて実質的に投資する上場投資信託証券の運用・管理にかかる費用は含みません。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2018年3月23日の基準価額に合わせて指数化しています。

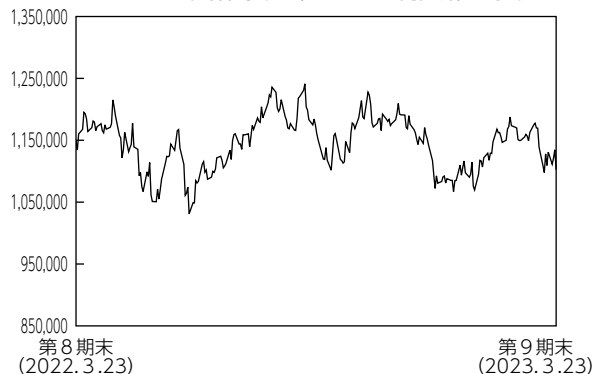
	2018年3月23日 期首	2019年3月25日 決算日	2020年3月23日 決算日	2021年3月23日 決算日	2022年3月23日 決算日	2023年3月23日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	12,840	12,901	12,896	16,854	18,627	15,553
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	20	0	140	90	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	0.6	△0.0	31.8	11.1	△16.5
S & P 500種株価指数 (配当込み、円換算) の騰落率 (%)	—	13.2	△15.4	70.8	29.2	△4.1
M S C I 欧州株価指数 (配当込み、円換算) の騰落率 (%)	—	1.6	△23.4	61.0	15.2	7.2
純資産総額 (百万円)	335	235	197	203	199	160

- (注1) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数はS & P 500種株価指数 (配当込み、円換算) およびM S C I 欧州株価指数 (配当込み、円換算) です。参考指数については後掲の<当ファンドの参考指数について>をご参照ください。
- (注2) S & P 500種株価指数 (配当込み、円換算) およびM S C I 欧州株価指数 (配当込み、円換算) は、基準価額への反映を考慮して、基準価額算出日前日の指数値を基準価額算出日当日の為替レート (対顧客電信売買相場仲値) で円換算しております (以下同じ)。

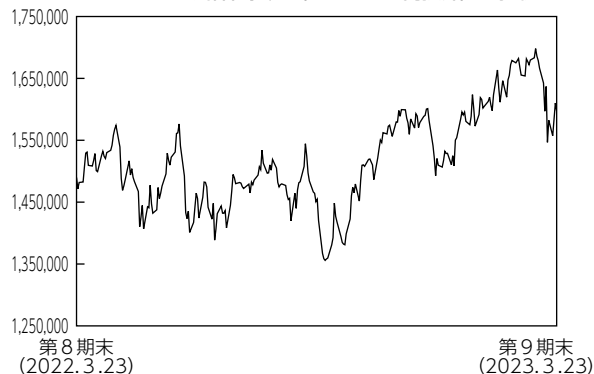
投資環境

米国株式市場ではF R B（米連邦準備理事会）の大幅利上げに伴う景気減速懸念から下落基調となりました。2022年10月後半以降は利上げペースの緩和観測が広がり、持ち直しの動きとなりました。欧州株式市場ではロシアのウクライナ侵攻に伴うインフレ高進やE C B（欧州中央銀行）の利上げが嫌気され下落しましたが、中国のゼロコロナ政策緩和に伴う景気回復期待や欧州の景況感改善などが好感され反発しました。

S & P 500種株価指数（配当込み、円換算）の推移



M S C I 欧州株価指数（配当込み、円換算）の推移



ポートフォリオについて

● 当ファンド

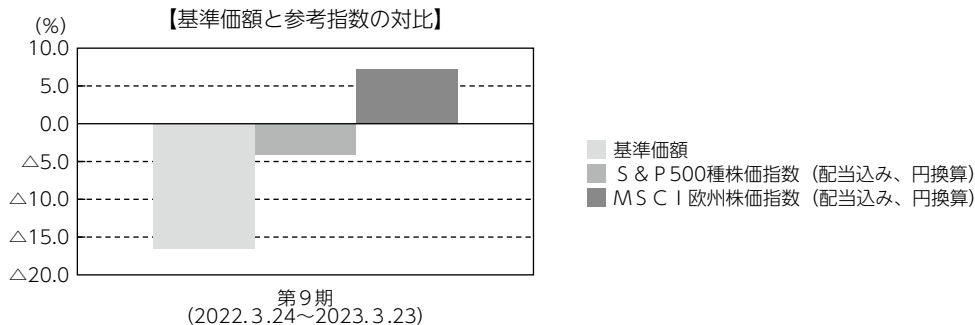
マザーファンドの組入比率を期を通じて高位に維持するよう運用しました。

● 新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）

米国および欧州の株式を投資対象とする業種別E T Fに投資を行い、O E C D景気先行指数やV I X指数等の動向に応じて、機動的に組入比率の調整を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
グラフは基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税引前) 込みです。

分配金

収益分配金につきましては基準価額水準・市況動向等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳 (1万口当たり)

項目	当期
	2022年3月24日 ~2023年3月23日
当期分配金 (税引前)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-円
翌期繰越分配対象額	8,386円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金 (税引前)」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金 (税引前)」の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益 (含、評価益)」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続きマザーファンドの高位組み入れを継続します。また、実質的な組入外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行います。

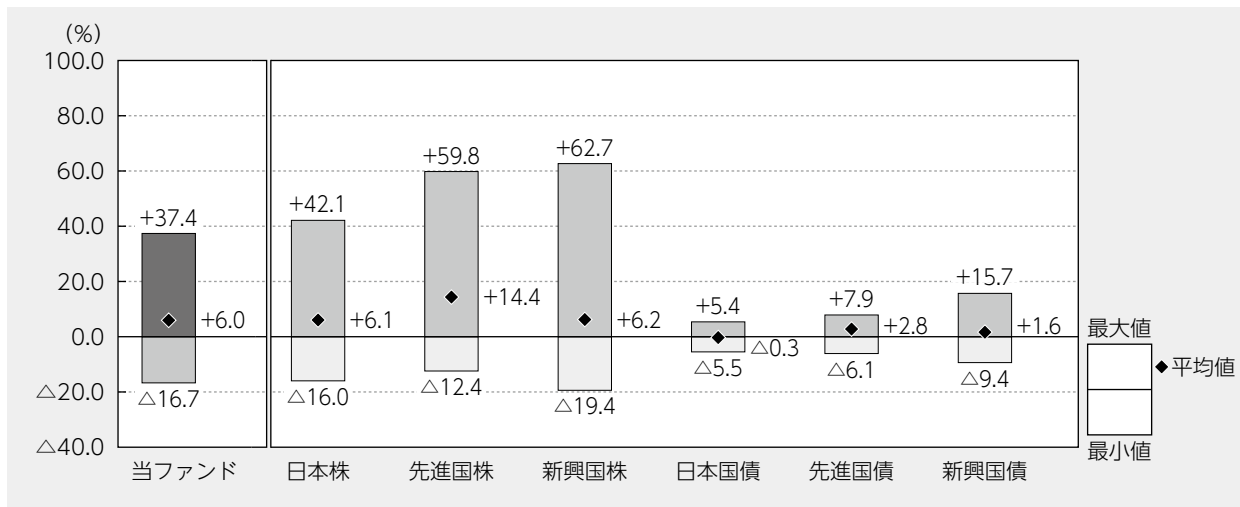
●新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド (リスク・コントロール付)

引き続きケープ・レシオを用いて、米欧株式市場の中からそれぞれ割安で上昇期待が高いと思われるセクターへの投資を行います。またOECD景気先行指数やVIX指数等の動向に応じて、機動的に組入比率の調整を行います。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2014年3月24日から2024年3月22日まで。	
運用方針	主として米国および欧州の株式を投資対象とする業種別上場投資信託証券に実質的に投資し、投資信託財産の成長を目指して積極的な運用を行います。実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主要投資対象	新光シラー・ケープ米欧株式戦略ファンド（リスク・コントロール付）為替ヘッジありコース	新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）受益証券。
	新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）	米国および欧州の株式を投資対象とする業種別上場投資信託証券を主要投資対象とします。なお、個別の株式に投資する場合があります。
運用方法	主として新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）への投資を通じて、米国および欧州の株式を投資対象とする業種別上場投資信託証券に実質的に投資を行うとともに株価指数先物取引などを活用することにより、投資信託財産の成長を目指して積極的な運用を行います。新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）の組入比率については、原則として高位とすることを基本とします。実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、基準価額水準や市況動向などを勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2018年3月～2023年2月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2023年3月23日現在）

◆組入ファンド等

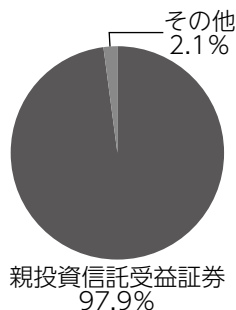
（組入ファンド数：1ファンド）

	当期末
	2023年3月23日
新光シラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）	97.9%
その他	2.1

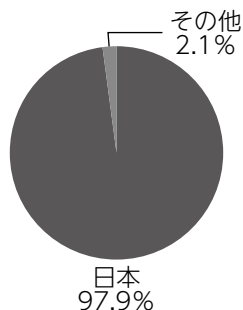
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

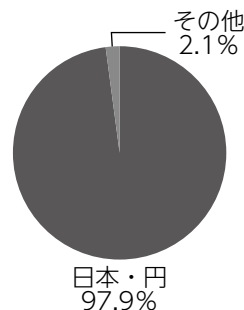
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

（注3）実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行っています。

純資産等

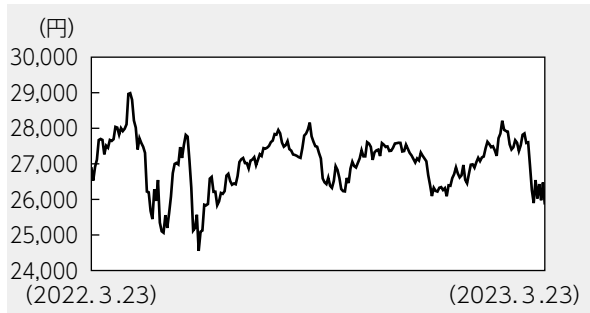
項目	当期末
	2023年3月23日
純資産総額	160,625,176円
受益権総口数	103,275,478口
1万口当たり基準価額	15,553円

（注）当期中における追加設定元本額は76,495円、同解約元本額は3,709,529円です。

組入ファンドの概要

【新光シーラー・ケープ米欧株式戦略マザーファンド（リスク・コントロール付）】（計算期間 2022年3月24日～2023年3月23日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

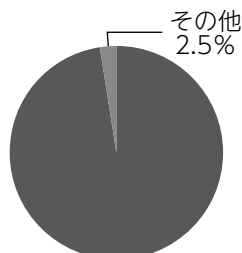
銘柄名	通貨	比率
TECHNOLOGY SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	18.1%
CONSUMER DISCRETIONARY SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	17.4
ISHARES U.S. REAL ESTATE ETF	アメリカ・ドル	16.1
FINANCIAL SELECT SECTOR SPDR FUND	アメリカ・ドル	15.4
SPDR MSCI EUROPE CONSUMER STAPLES UCITS ETF	ユーロ	7.9
SPDR MSCI EUROPE HEALTH CARE UCITS ETF	ユーロ	7.7
SPDR MSCI EUROPE COMMUNICATION SERVICES UCITS ETF	ユーロ	7.6
SPDR MSCI EUROPE CONSUMER DISCRETIONARY UCITS ETF	ユーロ	7.4
—	—	—
—	—	—
組入銘柄数		8銘柄

◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (投資信託受益証券)	15円 (15)	0.056% (0.056)
(b) 有価証券取引税 (投資信託受益証券)	1 (1)	0.002 (0.002)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	5 (5) (0)	0.020 (0.020) (0.000)
合計	21	0.078

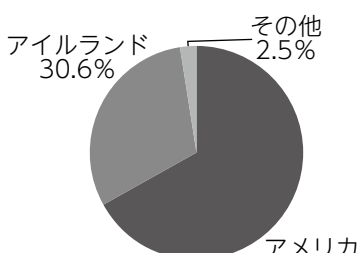
期中の平均基準価額は27,012円です。

◆資産別配分

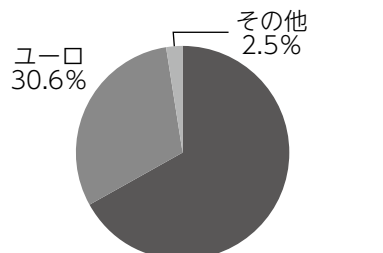


外国投資信託受益証券、投資証券
97.5%

◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

(注6) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

＜当ファンドの参考指数について＞

● S & P 500種株価指数（配当込み、円換算）

S & P 500種株価指数は、S & P ダウ・ジョーンズ・インデックス L L C またはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。

S & P ダウ・ジョーンズ・インデックス L L C、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズ L L C またはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、S & P 500種株価指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

● M S C I 欧州株価指数（配当込み、円換算）

M S C I 欧州株価指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は M S C I I n c. に帰属します。また、M S C I I n c. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

● 「東証株価指数（T O P I X）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社 J P X 総研または株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利は J P X が有しています。

● 「M S C I コクサイ・インデックス」は、M S C I I n c. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は M S C I I n c. に帰属します。また、M S C I I n c. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

● 「M S C I エマージング・マーケット・インデックス」は、M S C I I n c. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は M S C I I n c. に帰属します。また、M S C I I n c. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

● 「N O M U R A - B P I 国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

● 「F T S E 世界国債インデックス（除く日本）」は、F T S E F i x e d I n c o m e L L C により運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は F T S E F i x e d I n c o m e L L C の知的財産であり、指数に関するすべての権利は F T S E F i x e d I n c o m e L L C が有しています。

● 「J P モルガン G B I - E M グローバル・ディバーシファイド」は、J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利は J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。